

第3号様式(第4条関係)

工 事 計 画 書

1 工事対象施設

製造所(施設名: )

貯蔵所(施設区分: )

取扱所(施設区分: )

(施設名: )

工事対象施設で貯蔵し、又は取り扱う危険物の類、品名

2 工事の目的及び具体的内容

3 工事期間

#### 4 教育及び指示、連絡

##### (1) 業者に対する事前教育

実施の有無	対象範囲	所要時間	担当課
有 無	全員、責任者のみ	時間	

(必要事項を記入し、該当事項に 印を付すこと。以下(5)まで同じ。)

##### (2) 作業内容の周知

実施の有無	対象範囲	担当課
有 無	全員、責任者のみ	

##### (3) 注意事項、留意事項の指示、連絡

時期	対象範囲	担当課

##### (4) 可燃性ガス、危険物の確認

区分	実施の有無	確認方法	担当課
工事着手前	有 無		
工事中	有 無		
工事終了後	有 無		

##### (5) 作業終了後の現場安全確認

実施の有無	担当課
有 無	

##### (6) 工事完了後の引渡前検査課及び業者名


(後記5の記号で記入すること)

5 工事実施体制

(1) 事業所側

A

工事担当課	
責任者	
現場安全責任者	

B

工事設計課	
責任者	

C

工事施設管理課	
責任者	
現場安全責任者	

D

安全担当課	
責任者	

(2) 業者側

a

社名	
責任者	
安全責任者	

b

社名	
責任者	
安全責任者	

c

社名	
責任者	
安全責任者	

d

社名	
責任者	
安全責任者	

e

社名	
責任者	
安全責任者	

f

社名	
責任者	
安全責任者	

g

社名	
責任者	
安全責任者	

h

社名	
責任者	
安全責任者	

i

社名	
責任者	
安全責任者	

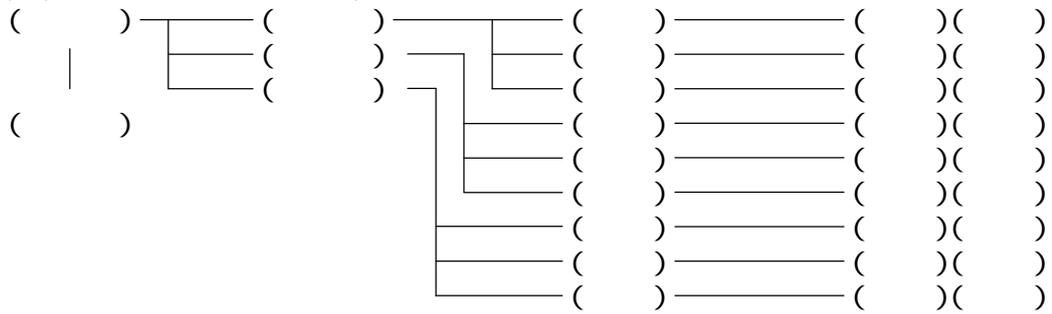
j

社名	
責任者	
安全責任者	

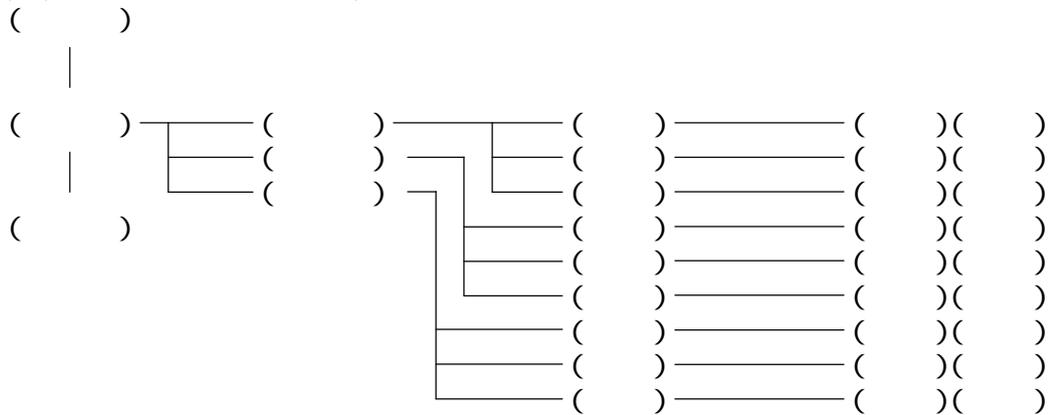
(注) 業者側は、元請、第一次下請、第二次下請まで記入すること。

6 工事施工体形及び安全監視体形（指示、連絡の流れ）

(1) 工事施工体形（ ）中には、前記5の記号で記入すること）



(2) 安全監視体形（ ）中には、前記5の記号で記入すること）



(3) 安全監視（ ）内には、前記5の記号で記入すること）

ア 事業所側

担当	パトロール (時間/1回)	現場立会	
		常時	随時
(A)	/1回		
(C)	/1回		
(D)	/1回		

( )	/1回		

イ 業者側

担当	パトロール (時間/1回)	現場立会	
		常時	随時
( )	/1回		
( )	/1回		

(注) パトロール欄の分子には周期時間を記入し、現場立会欄は、該当欄に印を付すこと。